

— 第2回敷島歴史フォーラム —

## 天狗沢瓦窯跡と古代甲斐国

1992

敷島町教育委員会

## 序

敷島町には、県下最大規模を誇る弥生時代を中心とした金の尾遺跡をはじめとして、全長8.8mの横穴式石室を有する古墳時代後期の大塚古墳、又、数多くの歴史的建造物が存在し、県下でも比較的歴史遺産の多い町であるといえます。

近年、敷島町における歴史的新資料の報告や新視点からの研究が多く報告されてきております。このようなことから生涯学習という意味もこめて、多くの方々に敷島町の歴史について研究し、理解してもらうことを目的として敷島歴史フォーラムを計画いたしました。昨年その第一回目として「敷島町と武田氏」と題して、特に農民、職人にスポットをあて、武将中心であった従来の視点から角度を変え民衆からのアプローチを心みました。

今年は、古代史に目を向け、県指定天狗沢瓦窯跡をとりあげました。

天狗沢瓦窯跡は、地権者のご理解とご協力をいただき、1986年より88年までの間、各年期間を区切って発掘調査が行われました。この結果、7世紀後半、白鳳期の瓦などが多数出土し、県内でも最古の窯跡、瓦であることが判明しました。特に軒先を飾った鍔瓦（軒丸瓦）の文様は、県内初見のものであり、瓦のもつ性格上、このことは従米盆地東部を中心に考えられていた県内古代史に一石を投じるものとなりました。

近年、開発ラッシュによる緊急発掘が多いなかで、本調査は、町費による学術的発掘調査であり、このことは、調査結果も含めて大変意義深いことと思います。

最後に、本フォーラムを開催するにあたって、議員正義先生はじめ多くの方々より御指導、御協力をいただきました。末筆ながら厚く御礼申し上げます。

1992年11月29日

敷島町教育委員会

教育長 深 沢 平 市

## 目 次

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 天狗沢瓦窯跡の発見と調査の経過 ..... | 1   |
| 天狗沢瓦窯跡と出土瓦 .....      | 3   |
| 天狗沢瓦窯出土の須恵器 .....     | 19  |
| 白鳳瓦からみた畿内と地方 .....    | 27  |
| 天狗沢瓦窯跡と古代甲斐国 .....    | 33  |
| 天狗沢瓦窯跡関係論文・報告一覧 ..... | 43  |
| 律令国家と甲斐国 .....        | (一) |